

2025年11月16日

YACかわら版647

ニューグレン



アメリカのブルー・オリジン社は、11月14日に新型ロケットニューグレンの2回目の打上げと1段目着陸・回収にも成功しました。ケープカナベラル基地LC-36を使用しました。NASAのESCAPADE(エスケープ・プラズマ・アクセラレーション・アンド・ダイナミクス・エクスプローラー)火星探査機2基を軌道にのせました。

ニューグレンの打上げ能力は低軌道(LEO)に45トン、静止トランスファー軌道(GTO)に13トンとされています。

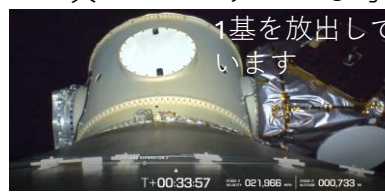
ファルコン9は、低軌道に22トン、静止トランスファ軌道に8.3トンの打ち上げ能力があります。

H3ロケットの打ち上で異なりますが、太陽静止トランスファ軌道でいます。

ESCAPADE探査機の火星到着は2027年9月、軌道を調整した後、科学観測を開始するのは2028年予定です。

2025年1月16日のニューグレン1回目の打上は成功しまし

げ能力は、打上条件同期軌道へ4トン以上、へ6.5トン以上とされ



1基を放出して月面着陸を計画しているブルー・ムーンマーク1号着陸船の原型を搭載予定です。

* 特記ない画像は全て©blueorigin.



台船 ジャクリン (Jacklyn) への着陸

